

- 26日に、NYダウの下落率は約2週間ぶりの大きさに。大幅下落の背景として、新型コロナウイルスの感染再拡大が挙げられるほか、個別セクターや銘柄に関しても売り材料がみられた。
- 米S&P500種指数は200日移動平均線を試すかたちで、目先は同水準を維持できるかが注目される。VIX指数は、6月11日と比較すれば低水準に位置しているものの、今後の動向に留意が必要。

NYダウは前日比-730ドル。コロナ感染再拡大で

26日の米国株式市場は、終日、売り優勢の展開となり、主要株価指数が大幅に下落しました。

ダウ・ジョーンズ工業株価平均（NYダウ）は前日比-730.05ドルの25,015.55ドルと、終値ベースで5月26日以来、1ヵ月ぶりの安値水準となりました。下落率は同-2.8%と、6月11日以来、約2週間ぶりの大きさでした。

大幅下落の背景の1つとして、新型コロナウイルスの感染再拡大が挙げられます。25日の全米の新たな感染者数は約4万人と、これまでで最多となりました。特に南部や西部の州での感染拡大が深刻で、フロリダ州やテキサス州ではバーやレストランの営業禁止・制限が発表されるなど、経済活動再開の見直しを余儀なくされています。また、26日には新たな感染者数が4万5千人を超え、2日連続で最多となりました。

個別セクターや銘柄に関しても売り材料が

個別セクターや銘柄に関しても売り材料がみられました。25日に公表された米大手金融機関に対する健全性審査（ストレステスト）の内容は総じて良好だったものの、新型コロナウイルスが経済や金融システムに与える潜在的なリスクなどを考慮し、米連邦準備理事会（FRB）は各行に対して、当面、増配や自社株買いの再開を禁止しました。これが嫌気され、米金融株は大幅に下落し、S&P500金融株指数は前日比-3.5%と、11日以来の下落率となりました。

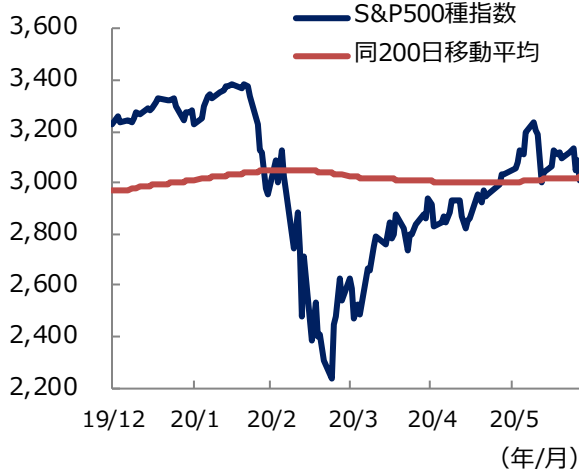
このほか、3-5月期決算で予想外の赤字転落を発表したナイキや、大手企業による広告出稿停止が相次ぎ報じられたフェイスブックなどが大幅に下落し、市場心理を悪化させたとみられます。

S&P500種指数は200日移動平均線を試すかたち

S&P500種指数の動きをみると、大幅下落となった11日および26日に上昇局面と調整局面の分かれ目とされる200日移動平均線を試すかたちとなっています。目先は同移動平均線の水準をS&P500種指数が維持できるかが注目されます。

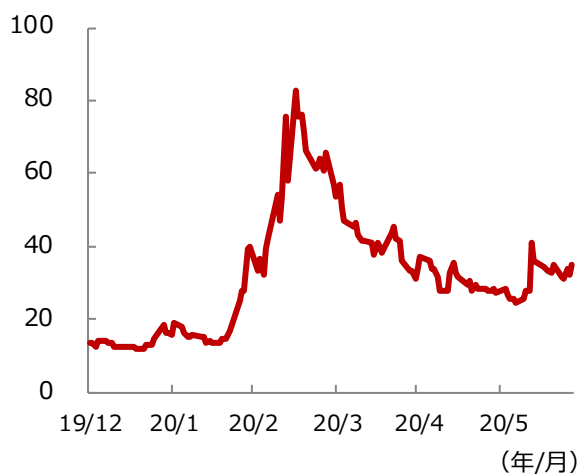
また、同指数のオプションから算出された変動性（ボラティリティ）で、投資家の不安心理を映すとされるVIX指数は、11日と比較すれば低水準に位置しているものの、今後の動向に留意が必要です。

S&P500種指数の推移



※期間：2019年12月31日～2020年6月26日（日次）

VIX指数の推移



※期間：2019年12月31日～2020年6月26日（日次）

出所：ブルームバーグのデータをもとにアセットマネジメントOne作成

※上記は過去の情報および作成時点での見解であり、将来の運用成果等を示唆・保証するものではありません。

※巻末の投資信託に係るリスクと費用およびご注意事項を必ずお読みください。

投資信託に係るリスクと費用およびご注意事項

【投資信託に係るリスクと費用】

● 投資信託に係るリスクについて

投資信託は、株式、債券および不動産投資信託証券（リート）などの値動きのある有価証券等（外貨建資産には為替変動リスクもあります。）に投資をしますので、市場環境、組入有価証券の発行者に係る信用状況等の変化により基準価額は変動します。このため、投資者のみなさまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。また、投資信託は預貯金とは異なります。

● 投資信託に係る費用について

[ご投資いただくお客さまには以下の費用をご負担いただきます。]

■ お客さまが直接的に負担する費用

購入時手数料：上限3.85%（税込）

換金時手数料：換金の価額の水準等により変動する場合がありますため、あらかじめ上限の料率等を示すことができません。

信託財産留保額：上限0.5%

■ お客さまが信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用（信託報酬）：上限 年率2.09%（税込）

※上記は基本的な料率の状況を示したものであり、成功報酬制を採用するファンドについては、成功報酬額の加算によってご負担いただく費用が上記の上限を超過する場合があります。成功報酬額は基準価額の水準等により変動するため、あらかじめ上限の額等を示すことができません。

その他費用・手数料：上記以外に保有期間等に応じてご負担いただく費用があります。投資信託説明書（交付目論見書）等でご確認ください。その他費用・手数料については定期的に見直されるものや売買条件等により異なるため、あらかじめ当該費用（上限額等を含む）を表示することはできません。

※ 手数料等の合計額については、購入金額や保有期間等に応じて異なりますので、あらかじめ表示することはできません。

※ 上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。

費用の料率につきましては、アセットマネジメントOne株式会社が運用するすべての投資信託のうち、徴収するそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。

※ 投資信託は、個別の投資信託ごとに投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国が異なることから、リスクの内容や性質、費用が異なります。投資信託をお申し込みの際は、販売会社から投資信託説明書（交付目論見書）をあらかじめ、または同時にお渡ししますので、必ずお受け取りになり、内容をよくお読みいただきご確認のうえ、お客さまご自身が投資に関してご判断ください。

※ 税法が改正された場合等には、税込手数料等が変更となることがあります。

【ご注意事項】

- 当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が作成したものです。
- 当資料は、情報提供を目的とするものであり、投資家に対する投資勧誘を目的とするものではありません。
- 当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が信頼できると判断したデータにより作成しておりますが、その内容の完全性、正確性について、同社が保証するものではありません。また掲載データは過去の実績であり、将来の運用成果を保証するものではありません。
- 当資料における内容は作成時点のものであり、今後予告なく変更される場合があります。
- 投資信託は、
 1. 預金等や保険契約ではありません。また、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。加えて、証券会社を通して購入していない場合には投資者保護基金の対象にもなりません。
 2. 購入金額について元本保証および利回り保証のいずれもありません。
 3. 投資した資産の価値が減少して購入金額を下回る場合がありますが、これによる損失は購入者が負担することとなります。

【指数の著作権等】

- S&P500種指数は、S&Pダウ・ジョーンズ・インデックスLLCまたはその関連会社の商品であり、これを利用するライセンスが委託会社に付与されています。S&Pダウ・ジョーンズ・インデックスLLC、ダウ・ジョーンズ・トレードマーク・ホールディングスLLCまたはその関連会社は、いかなる指数の資産クラスまたは市場セクターを正確に代表する能力に関して、明示または黙示を問わずいかなる表明または保証もしません。また、S&P500種指数のいかなる過誤、遺漏、または中断に対しても一切責任を負いません。
- VIX指数はシカゴ・オプション取引所が算出する指数です。